

松浦少年野球クラブ全国大会出場決定！

7月4日、5日、11日に行われた第37回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会長崎県予選会（大村市野球場）で、松浦少年野球クラブが見事優勝し、8月1日から4日に徳島県で開催される全国大会への出場を決めました。

同クラブは7月21日に出場報告のため市役所を訪れました。田中公省監督は「優勝目指して、1戦1戦怪我のないように頑張ってきたい」とあいさつしました。選手を代表して浜野大成主将が、「県代表として全国大会に出場します。日ごろの練習で学んだ技術、精神力で、チームの仲間と協力して全国制覇を目指して頑張ります」と大会への抱負を述べました。



消防救助技術指導大会で全国大会出場！

第32回長崎県消防救助技術指導大会が5月29日、長崎県消防学校（大村市）で開催されました。松浦市消防本部から出場した森 健多さんがロープブリッジ渡過で県知事賞（種目1位）を獲得し、8月29日に神戸市で開催される全国消防救助技術大会への出場を決めました。

森さんは、「今まで全国大会出場を目指して頑張ってきました。その努力を全国大会で発揮したい。自分一人の力だけでは県知事賞は取れなかった。支えてくれる職場の皆さんに感謝しています」と大会への意気込みを話しました。



第9回松浦地区少補連小学生バレーボール大会

第9回松浦地区少補連小学生バレーボール大会（松浦地区少年補導員連絡協議会、市小学生バレーボール連盟、松浦警察署共催）が7月11日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には、市内の小学校から6チームが出場し、チームの仲間や保護者の大きな声援を受けながら、熱戦を繰り広げました。

上位の結果は次の通りです。

【1位】 泉 【2位】 飛鳥 【3位】 青葉、新星



第31回会長杯卓球大会

第31回会長杯卓球大会が7月5日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には96人が参加。選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮し、白熱した戦いを繰り広げました。

大会の結果は次の通りです。

男子Aパート

【優勝】 内田雅人（鹿町工業高）

【準優勝】 大村隼人（佐世保工業高）

男子Bパート

【優勝】 下田恭右（志佐中）

【準優勝】 福本優輝（志佐中）

女子Aパート

【優勝】 村田奈穂子（御厨）

【準優勝】 川下綾菜（青島中）

女子Bパート

【優勝】 木寺由記子（福島）

【準優勝】 池山日菜（志佐中）



A Few of My Favorite Things - 私のお気に入り -



ティーガン・スコット
Tegan Scott
オーストラリア出身

よく生徒から「オーストラリアやアメリカでは、今何が人気がありますか」という質問を受けます。

私は日本に住んでいるので、今外国で流行していることに精通することは難しいと感じています。しかし、私自身が今気に入っているものを教えることはできるので、今回は私が大好きな映画、テレビ、本についてお話します。

①映画

最近、海外でもヒットしている2つの作品を見ました。「マッドマックス怒りのデスロード」と「アベンジャーズ エイジ・オブ・ウルトロン」です。私は、どちらかというところ「マッドマックス」の方が良いと思いました。ストーリーも良くて演技もすばらしく、加えて私はフェミニスト的なメッセージがあるものが気に入っています。「マッドマックス」は最も有名なオーストラリアの映画です。佐世保や長崎にまで行って観る価値があります。

②テレビ番組

今海外では、「ゲーム・オブ・スローンズ」が人気です。す

でシーズン5が衝撃的な結末で終わりましたが、まだフェイスブックでは話題となっています。「ゲーム・オブ・スローンズ」は、中世ヨーロッパを舞台としたファンタジー小説で、騎士、王様、女王、ドラゴン、ヒーロー、復讐といった話が好きな人は、ぜひこのシリーズの本を読むか、テレビ番組を観ることをお勧めします。

③本

日本語訳が出ているものでお勧めしたいのは、「ダイバージェント」と「ハンガーゲーム」のシリーズです。どちらも混乱した社会の中の若者たちが主人公です。

私からのお勧めしたいものは以上です。

皆さん、楽しい8月を過ごしてください。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『ぼくが見た太平洋戦争』

宗田 理/著 PHP研究所

太平洋戦争戦時下、愛知県で中高時代を過ごした著者の戦争体験記です。ライトノベル作家としても知られる著者が、戦争の恐ろしさや平和な世の中の大切さを子どもたちに語りかけるように伝えています。大人にも読んでもらいたい一冊です。



『かき氷 天然氷をつくる』

細島雅代/写真 伊地吹英信/文 岩崎書店

口に入るとふわっととけて、頭もキーンとならない、冷たくておいしい「天然氷」のかき氷。天然氷がどのようにできていくのか、100年以上前からある天然氷の氷屋さんの毎日をのぞいてみましょう。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



左: 本山萌華ちゃん (6歳)
右: 吉浦千夏ちゃん (6歳)

【お気に入りの本】

『どうしてあめがふらないの?』 中村美佐子/原作 いもようこ/文・絵 ひかりのくに
『ブーブーどこいった』 西村敏雄/作 学研教育出版

【お母さんからひとこと】

《吉浦千夏ちゃんのお母さん》日曜日のおはなし会を楽しみにしていて、ほとんど毎週来ています。最近、西村敏雄さんの絵本と間違い探しやミミックが大好きで借りて家で読んでいます。これからもいろんな本を読んで、本が好きなお子になってもらえたらと思います。

《本山萌華ちゃんのお母さん》長谷川義史さんの本が絵も内容もおもしろいのでよく借りています。借りてきた本はその日に全部読んでしまうほど、絵本が大好きです。「おはなしのへや」でのおはなし会や絵本を通じてもっともっと想像を膨らませることができるようになってくれたらと思っています。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています!